

**記載例**

様式第2号（第9条関係）

<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 40px; height: 40px; display: inline-block; text-align: center; line-height: 40px;">受付印</div>				
□□○○年○○月○○日 (申出先) 一関市固定資産評価審査委員会  <p style="text-align: center;">□□○○年度 固定資産税に係る固定資産評価審査申出書</p> 地方税法第432条第1項に基づき審査の申出をします。				
審査申出者	住所 (所在地)	〒○○○-○○○ ○○○○○○○○○○○○		
	氏名 (名称)	○ ○ ○ ○	連絡先 電話番号	○○○○(○○)○○○○
	代表者 又は 管理人	住所	〒	
		氏名	連絡先 電話番号	( )
総代 代 理 又 は 人	区分	総代・代理人 (該当するものを○で囲みます。)		
	住所	〒		
	氏名		連絡先 電話番号	( )
	上記の者は、審査申出者の代理人であることに相違ありません。  審査申出者 氏名			
審査の申出の趣旨及び理由	別添申出明細書 家屋 ○枚 のとおり			
納税通知書又は価格等の決定・修正通知書の交付を受けた日	□□○○年○○月○○日			
その他の必要な事項	□□○○年度固定資産税課税明細書			

- (注意) 1 代表者若しくは管理人、総代又は代理人は、その住所、氏名等を記入し、その資格を証明する書面を添付してください。
- なお、代理人については、審査申出者が「総代又は代理人」欄の最下段の部分に上記の者の資格を証するために氏名を署名した場合はこの提出を要しません。
- 2 「その他必要な事項」欄は、口頭で意見を述べることを求める場合にはその旨を、また、証拠書類等を添付する場合にはその書類名を記載してください。
- 3 この審査申出書は正副2通作成し、提出してください。
- 4 審査申出書の提出後、審査の決定までの間にその記載事項に異動を生じた場合は、遅滞なくその異動事項を文書で届け出てください。

**記載例**

申 出 明 細 書 (家 屋)		※番 号	
申 出 者 氏 名 ・ 名 称		○ ○ ○ ○	
申 出 資 産	所 在	一 関 市 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 番 地 ○	家 屋 番 号 ○
	種 類	○ ○	構 造 ○ ○ 造
	床 面 積 ( 合 計 床 面 積 )	○ ○ ○ . ○ ○ m <sup>2</sup>	台 帳 価 格 ○ , ○ ○ ○ , ○ ○ ○ 円
申 出 の 趣 旨	<p style="color: red;">台帳価格を ○, ○○○, ○○○円 と決定することを求める。</p> <p style="color: red;">◎ 評価替えの翌年度(第二年度)、翌々年度(第三年度)の家屋の価格(評価額)についての審査の申出は、次のようなものに限られますのでご注意ください。</p> <p style="color: red;">○家屋</p> <p style="color: red;">(1) 新築された家屋の価格</p> <p style="color: red;">(2) 改築、損壊等があった家屋の価格</p>		
申 出 理 由	<p style="color: red;">(例)</p> <p style="color: red;">本件家屋の価格を評価するに当たり、単位当たり再建築費評点数を算出する際の部分別評価において適用された評点項目に誤りがあるので、該当する評点項目を適用してほしい。</p>		

- (注意) 1 ※印欄には記入しないでください。
- 2 この明細書は、1棟ごとに別紙としてください。